

今年度も残すところ僅か、一年の締めくくりとなる3月を迎えます。先月は、きりん組の子ども達が「ありがとうの気持ちを伝えよう」、「小さいクラスのお友だち楽しんでもらおう」と人形劇や的あて、あてくじなど、色々な遊びコーナーを準備し、素敵なきりんパークを作ってくれました。招待するお友だちの事を思い浮かべながら、意見を出し合い協力して作り上げる姿を見て、「大きくなったな〜」と改めて感じました。きりん組さんから受け取った嬉しい気持ちや優しい気持ちはしっかりと伝わり、次のきりん組さんへのバトンとなったことでしょう。

小学校へと送り出す寂しさ、各クラスの子ども達の春からの成長、一歩階段を上る頼もしさ、新しい出会いが待っている嬉しさ、様々な感情が沸き上がってきます。一日一日を大切に、子ども達と過ごしていきたいと思います。保護者の皆様、今年度もご理解とご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

園長 高橋 梢

認定こども園

つくも保育園だより

令和8年3月号

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	~身体測定					大掃除
8	9	10	11	12	13	14
		延長保育料が切			布団持ち帰り	
15	16	17	18	19	20	21
				修了式準備のため 18時まで保育	春分の日	修了式
22	23	24	25	26	27	28
		お別れ会			保育料・給食費 振替日	布団持ち帰り
29	30	31				

3月19日(木)は修了式準備のため、18時までの保育となります。お忙しい中とは思いますが、ご協力をお願いいたします。

つくも保育園  
〒990-0051 山形市銅町2-19-1 ☎622-7623  
http://www.yamagatashishakyo.or.jp/

~保護者会長より~

春の陽気が心地よい季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。振り返れば、この一年、保護者の皆様には多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。至らぬ点多々あったかと思いますが、皆様の支えがあったからこそ、無事にこの日を迎える事ができました。子供達はこの一年でたくさんのことを学び、心身ともに大きく成長してくれました。卒園、進級を迎える子供達の頼もしい姿は、私達大人にとっても大きな喜びです。新年度も、子供達が笑顔で園生活を送れるよう、引き続き温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。これからも、子供達の健やかな成長のために、子供達、園、保護者が三者連携となり、より良い環境を作り上げていけるよう心より願っております。よろしくお願ひします!

保護者会会長 奥山 大志

【駐車場について】

1. 駐車場内は必ず大人と手をつなぎましょう。
2. 夕方の駐車場混雑解消のため、17:40以降、2~5歳児は帰り支度を済ませ、ホールでお迎えをお待ちしています。保育者から保護者の方へお子さんの様子をお伝えしたいことなどもあり、お引止めする場合がありますが、次にお迎えに来る方のためにも、スムーズに駐車スペースを空けてくださいますよう、ご協力をお願いいたします。

【4月の予定】

- 4日(土) 入園式 ※土曜保育あり
- 18日(土) 保護者会総会

【お知らせ】

- これまでりす組担任だった斎藤芳恵保育士が、2月から園全体フリーとして、都度各クラスへ入っております。よろしくお願ひいたします。
- 3月より、新たに栄養士の黒田未夢が給食室に仲間入りします。よろしくお願ひいたします。

ひよこ

お部屋での雪遊びやスキーウェアを着て戸外での雪遊びを楽しんだ子ども達。最初は雪を触るのに緊張していた子も、すっかり平気になり「つめたい〜!」という表情をしながら雪の感触を楽しんでいました。また、製作やクレヨン、シール貼りでもたくさん遊び、集中して取り組む姿が見られました。お友達との関わりも増え、手を繋いで音楽に合わせて一緒に歩いたり「どうぞ」「どうも」などの可愛いやりとりも見られ成長を感じていました。

早いものでひよこ組の生活もあと少しとなりました。いよいよ進級ですね。たくさん成長をみせてくれた可愛いひよこ組のお友達。一人ひとりの育ちに寄り添いながら、安心して進級できるようにしていきたいと思ひます。また、天気の良い日には戸外へ散歩に出かけ、小さな春探しも楽しんでいきたいと思ひます。

りす

子ども達の大好きな雪が積もった日には、園庭や公園での雪遊びを全身で楽しんだ今年の冬。お友達と力を合わせて雪だるまを作ったり、砂場の水たまりに氷が張っているのを見つけて、大きな氷を持ち上げたり割れた氷をチョコレートに見立ててごっこ遊びをしたりと、色々な楽しみ方が出来ました。雪が解けた今戸外へ遊びに出掛けると、「虫さ〜ん、でておいで〜!」と春の訪れを探す子ども達です。

進級を前に、内スツクを履いて遊んだり、お友達と手を繋いで歩いたり色々なことに挑戦し、自信へと繋がっているりす組さん。「もうすぐうさぎ組さんになるんだよね!」と進級を楽しみにする声も聞こえてきます。今月は、子ども達の意欲や進級への期待を大切にしながら、一緒に頑張ったり喜んだりして達成感や満足感を感じ、子ども達が自信をもって過ごしていけるようにしていきたいと思ひます。また遊びの面でも友達との関わりが多く、やり取りをしながら一緒に遊ぶことを楽しんでいます。「お友達と遊ぶのって楽しい!」という気持ちがどんどん膨らんでいくような仲立ちをし、進級までの1か月、安心して楽しく過ごせるようにしていきたいと思ひます。

うさぎ

雪が積もった時はめいっばい雪遊びを楽しんだうさぎ組さん。雪や氷の感触を肌で感じたり、全身を使ってダイナミックに楽しんだり。もっともっと雪で楽しめたかったな〜とも思ひますが、季節の変わり目は、子どもたちに新しいワクワクを運んで来てくれています!

いよいよ、あと一か月でばんだ組さん。一人ひとりの頑張りを認めながら、自信をもって進級を迎えられるようにしていきたいと思ひます。遊びの面でもたくさん成長が見られ、友達との関わりを楽しみ、時には思いがぶつかることで友達の思いを知る経験を重ねている真っ最中です。この一年で友達の存在が本当に大きくなったうさぎ組さん。大好きな友達と一緒に進級する喜びを感じられるよう子ども同士の関わりを見守りながら必要に合わせて仲立ちをし、丁寧な援助を心掛けていきたいと思ひます。

ばんだ

積雪が少なかった冬でしたが、雪が少しでも積もった日はダイナミックに雪遊びを楽しんだ子ども達です。雪玉を作るために、一人では大きなものが作れず友達に助けを求めて複数人で大きな雪玉を作ったり、友達と一緒に一つのそりで滑ろうと悪戦苦闘したり、様々な場面で協力して遊ぼうとする姿が見られました。雪が解け、戸外遊びも出来るようになってきて、日差しの温かさや動いた時に暑くなることなどから、もうすぐ春が来ることを体感しているようです。

春になったら、大好きな憧れのきりん組さんとお別れです。きりん組さんからたくさん優しくしてもらった分を今度はばんだ組さんが返す番。「おわかれ会」ではばんだ組さんが考えた内容できりん組さんをご招待します。みんなでどうしたら喜んでもらえるか「ありがとう」の気持ちが伝わるかを相談しながら、おわかれ会の準備を進めていきたいと思ひます。

きりん

残りわずかとなった園生活。他のクラスの小さいお友達とももうすぐお別れ...その前に、一緒に楽しいことをしたい!ということで、「きりんパーク」を開催することになりました。どんなコーナーを作るか、どんな風に進めるか、どんなものが必要か...みんなでアイデアを出し合い、話し合っ準備をし、当日を迎えました。小さいお友達のためにおもてなしをしながらも、自分達も楽しんで取り組み、満足感や充実感を感じていたようです。

いよいよ修了式を間近に控え、今までお世話になった先生方、そして、お家の方々に、どんな形で「ありがとう」の気持ちを伝えようかとみんなで考えています。式当日は、一人ひとりの成長した輝く姿を披露できたらと思ひます。残りの日々も、楽しい思い出がたくさんできるように、そして、就学を控えての嬉しい気持ちも、みんなとお別れするちょっと寂しい気持ちも受け止めつつ、みんなで「こんなに大きくなったね!」と感じられる1か月にしていきたいです。

はと

雪が積もった日には保育者と一緒に「じぶん」でスキーウェアを着ることに挑戦し、園庭で雪遊びを楽しんだのは組の子どもたち。雪の冷たさを肌で感じて「つめたい」「てぶくろつける!」と感じたことを言葉に出してみたり、水たまりに氷が張っているのを見つけたら、足で踏み割って氷を採集してみたり、冬の自然にたくさん触れて遊ぶことが出来ました。

暖かい陽気の日には積極的に戸外に出かけ「むしさん、おきて〜」「おはな、さいたかな?」と、春の自然を見つけようという期待感を持って探索を楽しんでいます! 子どもたちと過ごしてきた日々もあっという間に過ぎ、もう少しで進級ですね。お話しできる言葉やお友だちとの関わりもぐっと増え、たくさん笑顔や気持ちの成長を見せてくれた子どもたち。まだまだ気持ちを言葉にすることが難しく感じる場面もありますが、「お友だちとお話するのって楽しいな」「自分の思いが言葉で伝わるのって嬉しいな」と感じてもらえるような仲立ちをし、残りの1か月間を子どもたちが安心して過ごせるよう関わっていききたいと思ひます。